

令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

| | | | | | |
|-----------|--|------------------------|--------------|--------|------------------|
| 施設名称 | 周南市郷土美術資料館 | | | 所管課 | 文化スポーツ課 |
| 所在地 | 周南市大字富田永源(永源山公園内) | | | | ☎ 22-8622 |
| 設置年月日 | 平成7年8月6日 | | | | |
| 設置目的 | 市民の文化、芸術等のニーズを満たし、豊かで質の高い暮らしを実現するため、芸術作品等の展示を目的に設置しています。 | | | | |
| 施設概要 | 大展示室、中展示室、小展示室1・2、ワークルーム、収蔵庫、事務室 | | | | |
| 指定管理者 | 名称 | 公益財団法人 周南市文化振興財団 | | | |
| | 代表者 | 理事長 藤井律子 | | | |
| | 所在地 | 周南市大字徳山5854-41 | | | |
| | 連絡先 | 電話 | 0834-22-8787 | E-mail | bunka@s-bunka.jp |
| | ホームページアドレス | http://s-bunka.jp/top/ | | | |
| 指定期間 | 令和3年4月1日～令和8年3月31日 | | | 年数 | 5年間 |
| 募集方法 | 非公募 | | 料金制度 | 使用料 | |
| 指定管理の主な業務 | 郷土美術資料館の使用許可、使用料の徴収、維持・管理・運営、常設展・企画展開催等に関すること | | | | |

2. 施設の運営状況

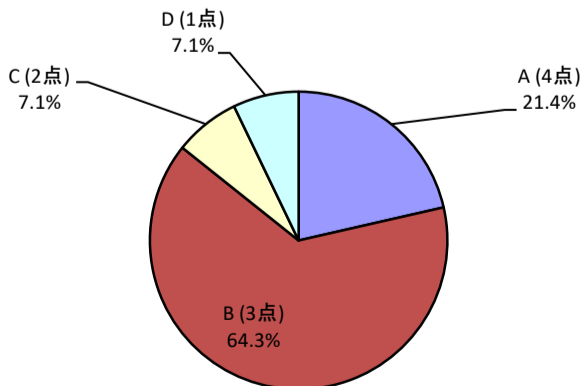
| 目標管理 | 目標指標名 | | 年度 | R4年度 | R5年度 |
|---------------|--------------|------------|------------|------------|------------|
| | 入館者数(人) | | | 目標値 | 7000 |
| | | 実績値 | 4214 | — | |
| 施設の稼働状況 | 利用区分等 | | 利用目標 | 利用実績 | 稼働率(%) |
| | 展示室 | | 213日 | 213日 | — |
| | | | | | |
| 指定管理業務に係る収支状況 | 項目 | | 収支計画額(円) | | 実績額(円) |
| | 収入 | 指定管理料 | 17,312,000 | | 17,312,000 |
| | | 利用料金収入 | | | |
| | | その他の収入 | | | |
| | | 計 | 17,312,000 | | 17,312,000 |
| | 支出 | 人件費 | 3,904,000 | | 4,809,820 |
| | | 物件費 | 6,024,000 | | 4,641,013 |
| | | 委託料 | 7,384,000 | | 7,891,132 |
| | | その他 | | | |
| | 計 | 17,312,000 | | 17,341,965 | |
| 参考 | 使用料・観覧料・図録収入 | | 182,000 | | 116,580 |
| | 自主事業収入 | | | | |
| | 自主事業経費 | | | | |

令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【評価】

| 施設名 | 周南市郷土美術資料館 | | | |
|--------|--|--|------|-----|
| 指定管理者名 | 公益財団法人 周南市文化振興財団 | | | |
| 項目 | 評価内容 | 評価事項・不適切事項等 | 評価 | |
| 全体 | 目標の達成状況 | 尾崎正章常設展を4回に分けて開催し、企画展も4回開催した。年間入館者数は前年より増えたが、目標には届かなかった。 | B | |
| 組織 | 体制・人事 | 指定管理者内において、勤務場所や勤務時間が異なるため、職員全員が防火管理者の資格を取得するようにし、誰でも対応できる体制を取っている。経営事務等の管理体制が不十分であった。 | C | |
| 業務 | 業務の運営 | 事業計画書等に基づき適切に実施されている。 | B | |
| | 施設の稼動状況 | 新型コロナウイルス感染症による臨時休館等もなく、適切に管理・運営を実施した。 | B | |
| | 施設の維持管理(清掃等) | 新型コロナウイルス感染症対策として、施設の清掃等はいつも以上に丁寧に、適切に管理されている。 | B | |
| | 施設の維持管理(点検・修繕等) | 燻蒸作業を行い、空調機をはじめとした施設面のメンテナンスを随時実施し、収蔵や展示などの適切な環境づくりに努めた。 | A | |
| | 緊急時の対応方法 | 緊急時マニュアルを整備し、消防訓練を実施している。 緊急時マニュアルも定期的に見直しを行っている。 | B | |
| 工夫 | サービス向上及び経営改善に関する取組み | 企画展示のない期間には、市民団体に展示室の貸出を行い、作品展が開催されている。 | A | |
| 広報 | PR・情報提供の実施状況 | 「かるちゃあ通信花畠」で情報を提供するとともに、ホームページを随時更新し情報を発信した。またシティーケーブル周南の協力で展覧会ごとに番組で紹介し、YouTubeにアップしたあとも気軽に見ていただけるよう、QRコード入りのチラシを配布しPRを図った。 | A | |
| 相談・連携 | 苦情処理の状況 | 苦情への対応は適切に行われており、情報共有を図っている。 | B | |
| | 情報共有 | 必要に応じて適宜、市と指定管理者で情報共有・協議を行う体制ができている。 | B | |
| モニタリング | 指定管理経費の経理事務の状況 | 長年、1人の会計担当が経理事務を行っていたこともあり、チェック体制が不十分であったため、不祥事が発生した。 | D | |
| | 利用者満足度調査における施設満足度 | 利用者アンケートでは、施設に対する全体の満足度が「非常に満足」と「おおむね満足」を合わせて94.8%と高かった。 | B | |
| | 書類の作成・提出 | 事業計画書、月次報告書、年次事業報告書は期限内に提出されている。 | B | |
| 評価コメント | 基本協定書及び業務仕様書に基づき、指定管理業務は適正に実施されている。 美術博物館との差別化や公園内の立地の利点を活かした独自性の高い企画事業について、さらなる研究・実施を行っていき、施設の知名度の向上とともに、地域に密着した施設として、存在価値が高まる事業を継続実施していくことを期待する。 会計担当等や管理体制の見直しを図り、事業については今後も企画力の高い事業を実施することで、豊かな文化環境づくりを期待する。 | | 総合評価 | B |
| | | | 平均点 | 3.0 |

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

